

平成28年 栃木県内における死亡労働災害発生状況

* 平成28年確定版

栃木労働局

| 番号 | 発生年月 | 事故の型 | 業種 | 災害の概要 |
|----|---------|-----------------|-----------------------|--|
| | 時間帯 | 起因物 | 事業場規模 | |
| 1 | 平成28年1月 | 交通事故 (道路) | 商業 (新聞販売業) | 新聞配達のため片側1車線の道路を走行中、後方から来た車に追突され、道路に投げ出されたところを後続の車に轢かれた。事故当時は、雨が降っていた。 |
| | 1～2時 | 乗用車・バイク | 1～10名 | |
| 2 | 平成28年1月 | 交通事故 (道路) | 道路旅客運送業 (タクシー業) | 社内で点呼及び当日の積雪に伴う運行上の注意を受けた後、宇都宮駅のタクシー待機場場に向け片側2車線の県道64号の走行車線を走行中、前方の車両が左折しようとしていたため、被災者は追い越し車線にハンドルを切ったところ、凍結路面により車両が回転し制御不能となり、車道左側の街路樹に衝突した。 |
| | 5～6時 | 乗用車・バイク | 40～49名 | |
| 3 | 平成28年2月 | 挟まれ・巻き 込まれ | 採石業 | 電気操作室内のストーブ用の灯油を入れた後、ポリ容器が汚れていたため、灯油で容器の汚れを落とし、汚れた灯油を廃棄するためプラント作業場に立入ったところ、後進走行してきた、同僚が運転するトラクターショベルに轢かれた。運転者は事故に気づかず作業を続け、電気操作室内の別の労働者が倒れていた被災者を発見した。 |
| | 9～10時 | 整地・運搬・ 積込用機械 | 20～30名 | |
| 4 | 平成28年2月 | 墜落・転落 | 商業 (その他卸売業) | 重油の配達先において、重油タンク(高さ2.8m)に給油するため、タンクに固定されているタラップを上り、タラップに足をかけて作業をしていたところ、何らかの原因で墜落し、コンクリート製の防油堤に頭部を強打したと推測される。一人作業のため詳細不明。 |
| | 12～13時 | 建築物・構築物等 | 10～20名 | |
| 5 | 平成28年3月 | 交通事故 (道路) | 商業 (新聞販売業) | 新聞(朝刊)の配達を終了したので、販売店に戻るため道路を走行中、バイクの運転を誤り転倒した。 |
| | 6～7時 | 乗用車・バイク | 10～20名 | |
| 6 | 平成28年3月 | 墜落・転落 | 建築工事業 (解体工事業) | 3階建てのビル解体工事において、屋上階の階段室内で外壁解体の手元作業を行っていたところ、窓枠及び外壁とともに9.5m下に墜落した。 |
| | 13～14時 | 建築物・構築物等 | 1～10名 | |
| 7 | 平成28年3月 | 激突され | その他建設工事業 (機械設備工事業) | 作業員2名で旋盤(約1.5t)を油圧ジャッキを使い設置作業中、ジャッキ上に乗っている旋盤を台木上に載せるため、旋盤の下に台木を入れた後ジャッキダウンしたところ、旋盤が傾き横転し、その下敷きになった。 |
| | 9～10時 | 一般動力機械 | 1～10名 | |
| 8 | 平成28年3月 | 挟まれ・巻き 込まれ | 接客娯楽業 | スキー客用リフトの山頂停留所で始業点検後、試運転中に機械室2階で高速回転するシャフトに左腕を巻き込まれ、1階に墜落し、倒れているところを同僚に発見された。一人作業のため詳細不明。 |
| | 8～9時 | 動力伝導機構 | 120～130名 | |
| 9 | 平成28年4月 | 挟まれ・巻き 込まれ | 採石業 | 砕石工場内においてベルトコンベアーの点検中、何らかの原因で左腕がコンベアーに巻き込まれたものと推測される。被災者がコンベアーの所に、左腕を切断した状態で倒れているのを同僚に発見された。目撃者はいない。 |
| | 11～12時 | 動力伝導機構 | 30～40名 | |
| 10 | 平成28年4月 | 墜落・転落 | 建設工事業 (建築設備業) | 自社資材置き場でトラックの荷台に小型バックホー(略BH)を積載するため、荷台後部に鋼製道板(L1.8m×W0.35m)を渡し、BHを前進で荷台に載せたところ、荷台上で当該BHが後方に滑りだし、ひっくり返り、道板に接触して右側に横転した状態で地上に落ちた。この際に被災者は、BHの下敷きになった。 |
| | 15～16時 | 整地・運搬・ 積込用機械 | 1～10名 | |

| | | | | |
|----|----------|--------------|------------------|---|
| 11 | 平成28年4月 | 交通事故 (道路) | 商業 (その他の商業) | 足場のリース業務に係る現地調査に行くため、茨城県つくば市に向け県道を走行中、何らかの原因でセンターラインをオーバーしてしまい、対向してきた大型トレーラーと衝突した。 |
| | 13～14時 | 乗用車・バイク | 1～10名 | |
| 12 | 平成28年6月 | 交通事故 (道路) | 陸上貨物運送業 | 中型トラックで荷主先から配送先に荷物を運搬し、再び荷主先に戻るため、国道4号線(片側2車線)を走行中、何らかの原因でコンクリート製の中央分離帯を乗り越え、対向車線を走行してきた大型トラックの右側に衝突した。衝突の衝撃で中型トラックは横転した。 |
| | 4～5時 | トラック | 50～60名 | |
| 13 | 平成28年7月 | 挟まれ・巻き込まれ | 建築工事業 (解体工事業) | 施工中の家屋建築現場で発生した家屋廃材等を4t車により産廃処理業者の場内に搬入し、廃材等を降ろした後、荷台のアオリを閉める作業を行っていたところ、他の作業者が運転するホイールローダーが後退してきて、ホイールローダー後部と4t車の荷台の間に挟まれ被災した。 |
| | 13～14時 | 整地・運搬・積込用機械 | 10～20名 | |
| 14 | 平成28年9月 | 交通事故 (道路) | 陸上貨物運送業 | 4tトラックで東京から宇都宮市場に荷物を運搬のため首都高速下り線を走行中、前方を走行していたトレーラーが本線上に停車していた車に気づき、急ブレーキをかけ停車したところへ、被災者の運転するトラックが追突した。 |
| | 4～5時 | トラック | 10～20名 | |
| 15 | 平成28年9月 | 挟まれ・巻き込まれ | 機械器具製造業 | アルミ鋳造製品製造作業中、アルミ溶湯(690℃)をダイカストマシンに注湯するロボットのアームと、ダイカストマシン本体に上半身を挟まれているところを同僚に発見された。 |
| | 14～15時 | 産業用ロボット | 70～80名 | |
| 16 | 平成28年9月 | 転倒 | その他の事業 | 毎月1回、本社で開催される定例会議に出席した後、全員参加の懇親会に出席した。懇親会終了後、電車で帰宅する際に駅のホームで転倒、ホームに頭部を強打し被災したものの。 |
| | 20時～21時 | 通路 | 1～10名 | |
| 17 | 平成28年12月 | 墜落・転落 | 農業(造園) | 桜の木に梯子をかけ小型のチェーンソーで枝の剪定作業中、切断した枝が梯子に激突したため、その反動で梯子上でバランスを崩し約6m下のアスファルト地面に墜落した。 |
| | 7～8時 | 梯子等 | 1～10名 | |

